研究協力のお願い

市立札幌病院では、下記の臨床研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ 先へご連絡ください。

1。課題名

当院における術後再発大腸癌に対する化学療法の検討

2。研究責任者 所属

職名

氏名

市立札幌病院 消化器内科

医師

曽根 孝之

3。研究の概要・計画

研究背景:大腸癌治療ガイドラインにおいて術後観察期間は Stage I-Ⅲにおいて術後 5 年間を目安とするとなっています。また Stage IVにおいて推奨すべき観察期間は定まっていません。今回、大腸癌の術後再発症例の調査を行うことを目的としました。

調査対象期間:2008年1月~2018年12月調査対象情報:大腸癌術後の患者データ

調査項目:患者背景(年齢、性別、診断病名、既往歴、併用薬、入院期間、転帰など)

血液データ(血算、生化学など)、レントゲン・CT・内視鏡画像、治療内容など

4。研究実施期間

2019年3月~2020年3月

5。問い合わせ先

所属:市立札幌病院 職名:医師 氏名:曽根 孝之

住所: 060-8604 札幌市中央区北 11 条西 13 丁目 1-1

電話番号:011-726-2211

なお、個人情報の保護のため、診療情報はすべて個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号など) を削除し独自の記号を付して取り扱い、研究成果を学会や論文で発表する際も個人情報を出すことはありません。